

◆ 日本ASEAN友好協力50周年(2023年)を契機に、**日本とASEANの次世代の担い手を中心として1,000万人以上が裨益する包括的な人的交流の取組**を国際交流基金事業として立ち上げ、今後10年間で集中的に実施。

◆ 以下の2本柱の事業(「双方向の知的・文化交流」・「日本語パートナーズ」)を通じ、**「心と心」のパートナー**である日ASEAN双方において**「人への投資」**を強化し、日本とASEANの**未来を共に創る人材を育成**していく

◆ この取組により、以下の実現を目指す

- 1 日ASEAN間で、将来にわたる**強固な信頼関係**を構築
- 2 双方向の交流を促進し、**多層的な人的ネットワーク**を強化
- 3 気候変動や防災など**世界的な共通課題の解決**に、共に貢献
- 4 **日ASEAN関係の懸け橋**となる次世代の人材を育成
- 5 **多文化共生社会**の一層の発展に貢献

双方向の知的・文化交流事業

- ✓ 多様なテーマでの知的対話の促進
や共同研究の支援
- ✓ 初等・中等教育機関教師の招へい・交流
- ✓ 美術、舞台、音楽、映像(共同製作映画上映を含む)、スポーツ等の分野での人的ネットワーキング
や協働事業 等



三陸国際芸術祭における交流

日本語パートナーズ事業

- ✓ 日本語授業のアシスタントや日本文化の紹介を行う「日本語パートナーズ」の派遣
- ✓ パートナーズ受入校の教師や日本語学習者の訪日研修
- ✓ 帰国したパートナーズの活動支援等



日本語パートナーズと生徒